



# 市政の ここが聞きたい!!

## 一般質問

一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく、市政全般について市の方針をたずめるものです。  
なお、掲載文は、議員本人作成の原稿です。



鈴木 勝彦 議員

### 吉岡市政 2期8年を振り返って

**問** 2期8年の成果は。

**答** 着任早々、着手したのが、約10年先に向けた市政運営の根幹となる「第6次高浜市総合計画」の策定であり、着実に進めることが責務であると一歩を踏み

出しました。

高浜市の将来を担う子どもたちを、学校教育だけでなく地域全体で支える仕組みづくりと、中学3年生までの医療費の無料化やこども発達センターの設置、産前・産後・子育て支援を全国に先駆けて実施し、合計特殊出生率は1.8と、全国平均1.46を大きく上回りました。

平成23年に「公共施設マネジメント白書」を策定。課題を先延ばしするのではなく、将来にわたり持続できるために、平成28年3月に「高浜市公共施設総合管理計画」を策定しました。

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる体制を整備していく「地域包括ケア」の実現に

向けた取り組み。市内における医療環境は全国平均から大幅に下回ることから、医療と介護が連携し、在宅生活を可能にするため、将来に向けて地域医療を充実させることが重要であることから、高浜分院の移転新築に向けて、豊田会と協議を進めています。

**問** 積み残した課題に対しての取り組みは。

**答** 高浜小学校等複合化施設が公共施設総合計画のモデル事業として始まり、世代を超えた交流の場としてつながりが生まれ、本来の機能を維持しながら、市民と児童にとって使いやすい施設にしていきたい。

子ども支援の充実では、平成31年4月より（仮称）高取こども園を整備して、待機児童ゼロに向けた取り組みを目指します。

災害に強いまちづくりでは、地域や企業との連携を図り、地域防災力の向上を図ります。

**問** 今後どのように取り組んでいくのか。

**答** 住民ニーズを的確に把握し、地域の政策課題の着実で的確な政策の実施と、職員の政策能力の向上と実践力が重要となってきます。そのためにも引き続き、全力で3期目の市政運営に当たらせていただきたいと思います。